

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ~ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	40% ~ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ~ 70% (注3)	
	電 圧	AC 150V	電 流	1A	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接 触 抵 抗	20mV以下, 1mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ以下	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	500MΩ以上	○	—
	耐 電 圧	AC 500 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 方向 各 2時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 30mΩ以下 ②絶縁抵抗: 500MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5 ~ 35 → +85 → +5 ~ 35℃ 時間 30 → 10 ~ 15 → 30 → 10 ~ 15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗: 30mΩ以下 ②絶縁抵抗: 500MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	半田耐熱性	【リフローの場合】 《リフロー部》 MAX 250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以内 《予熱部》 150~160℃ 60 ~ 120秒 リフロー炉に2回通し、 常温常湿中に1時間放置後、測定する。 【手半田の場合】 半田ごてで350±5℃、5±1秒の条件にて 半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外觀の変形及び端子等に著しいかたがないこと。	○	—
	半田付け性	半田温度 235±5℃、 浸せき時間 3秒間の半田付けを行う。	半田浸せき面の95%以上が新しい半田で濡れていること。		
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 結露のないこと。 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	TY.OMA	06.08.23
			検 図	HK.UMEHARA	06.08.22
			担 当	TS.KUMAZAWA	06.08.22
			製 図	AK.MIURA	06.08.22
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番		SLC4-304303-02	
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名		DF14H-*P-1.25H(56)
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL538
					△ 1/1